

令和6年度北海道観光機構 観光人材育成事業

(株)札幌振興公社様 対象

インバウンドの集客と売上増 ～魅力発信から受入れ体制まで～

全国的に訪日外国人観光客が急増し、観光地での滞在中の消費や、満足度も年々上昇しています。国別のニーズや、嗜好も含め、インバウンド増加の為の、効果的な情報発信やプロモーション方法、受入れ体制を学ぶ研修です。

日時

令和7年2月14日(金) 14:00～16:00

場所

株式会社札幌振興公社 会議室
札幌市中央区北12条西23丁目2番5号
SDC北12条ビル4階

定員

10名様

参加
無料

内容

- ・インバウンド向けプロモーションの成功例と失敗例
- ・国、地域別の情報収集方法
- ・SNSを活用した情報発信方法
- ・WEB、インフルエンサー、雑誌、旅行博、セールスコール、招聘事業、OTA、翻訳・通訳ツール、その他インバウンド受入れ対応など、様々な取り組みについて

講師プロフィール

清水 亮太 氏 (しみず りょうた)

株式会社イースト・デイリー執行役員 インバウンド事業部

20年前からインバウンド向けプロモーション(主に台湾、中国、韓国、タイ)を行ってきました。取引先は自治体様や、宿泊業、観光施設、商業施設、飲食店など多岐に渡り、直近1年だけでも200件以上のプロモーションを実施しております。様々な取り組みの中から効果的なプロモーション方法や、外国人目線での発信方法を共有させていただきます。

鈴木 靖彦(すずきやすひこ)

株式会社ライブ環境計画 / (一社)ジャパンショッピングツーリズム協会 北海道支部

ホテル業界と、流通業界でマーケティングを担当、当時、流通業界では珍しかったインバウンド誘致を積極的に行い、多くの誘客に成功。観光と小売りの現場におけるマーケティング経験を活かし、現在は、ショッピングツーリズムの普及に尽力し、行政、自治体、民間企業の観光及び、環境に関するコンサルティング、マーケティング支援を行っている。